# 国語（中二）（文学的文章）（解答）

使用教材　「走れメロス」（光村図書　P192～P208）

川越市マスコットキャラクター　ときも

（1）（例）帰ってこない／人間は信じられない　など

（2）（例）古くからの友人

（3）肉体の疲労回復／義務遂行

（4）ウ

（5）（例）メロスが旅立つ前……王は、人を疑うことが正しい心構えであり、「信実」などというものは存在しないと考えている。

（例）メロスが帰ってきた後……王は、「信実」は空虚な妄想ではなく、実際に存在するのだと考えを改めた。メロスとセリヌンティウスを見て、自分も人を信じることをしてみようと考えた。

＊（1）でも取り上げたが、王はメロスが戻ってくると信じていなかった。しかし、約束通り帰って来たメロスを通して、これまでは人を信じることができなかったが、これからは人を信じてみようと考えを変えたのである。

〈文学的文章の問題〉

○場面の確認

①登場人物…名前・年齢・立場・他の登場人物との関係性など

＊一人の人物に、複数の呼び方が使われる、代名詞が使われることもあるので注意。

②時…年・季節・時間帯など

〈文学的文章の問題〉

○心情をとらえる

①感情を表す言葉

②行動・様子を表す部分

③情景描写

○心情の変化をとらえる

登場人物の心情や考え方が、物語の中でどのように変化したのかを確認する。

物語文は、自分の感情をもとに読むのではなく、場面の変化や登場人物の心情の変化を確認して読んでいく。手がかりとなる表現を確認しながら進むとよい。